

マッチキャンプ レポート



開催日：令和5年3月11日(土)～12日(日)

場 所：県立青少年研修センター

主催 学生ボランティア団体しるまーず



もくじ

01

団体概要

しるまーず設立の経緯，団体が目指すこと

02

イベント概要

イベントの目的，参加者
実際のプログラムとその内容

03

活動の記録

実際のプログラムとその活動の様子
※写真とともに

04

参加者の反応

アンケート
モチベーショングラフ

05

まとめ

イベントの振り返り，スタッフの感想

1 団体概要

鹿児島市松元小校区を拠点に子供向けイベントを企画・運営している「子ども応援団repple」の活動にボランティアで参加していました。活動している中で、団体代表から、高校生だけで企画から運営まですべてやってみないかと提案されました。もともとそのようなことに興味があった仲間の意見が一致し、実際に活動することになりました。

2022年9月に有志一同で集まり、そこで新たな団体として「学生ボランティア団体しるまーず」が発足しました。しるまーずの「しるむ」は、ドイツ語の「傘」という意味を表し、その集団という意味の造語です。

今、世の中には少子高齢化や戦争などさまざまな不安があります。そんな世の中を将来子供たちが太陽のように照らして欲しい。そのために私たちが傘となって子供たちが成長するまでの間日本を守ろうという意味が「しるまーず」には込められています。

子供たちが成長して日本を照らすためには、子供の頃からの経験が大きく関わってくると思っています。小さい頃の心に残った経験は、私たちが成長してふと思い返した時に何かヒントを与えてくれたり、心の支えになったりします。

その経験の場をイベントを企画することで、私たちが創りたいと思っています。そして、私たちが企画したイベントでの経験が心に刻まれ、子供たちの未来の道標になることを願っています。



2 イベント概要

自然を身近に感じ、新しい出会いをし、幅広い年代の集団の中において、自分の立場を理解しつつ、どう接していけばいいのかを学び、経験して欲しい。そして自分を成長させながらも、このキャンプを純粋に楽しみ、子供たちにとってこれからの人生における1つの思い出となって欲しいと思い、企画した1泊2日の宿泊体験イベントです。

低学年

お兄さん、お姉さんと
ふれあう楽しさを
知ってほしい



高学年

自分も楽しみつつ
年下の人たちを
どう動かしていくか



◎開催日、開催場所

《開催日》令和5年3月11日（土）、12日（日） 1泊2日

《開催場所》県立青少年研修センター（鹿児島市宮之浦町）

◎参加者

《小学生》 男子：9人 女子：11人

《中学生》 男子：2人 女子：4人 合計26名

◎運営者

《高校生》 男子：8人 女子：8人

《社会人》 男子：4人（見守り役） 合計20名

★1日目

時 間	活 動	備 考
12:00~12:45	参加者受付	
12:45~13:00	入所式	
13:00~13:30	アンケート ボランティアメンバー紹介	活動が終わり次第、活動場所（野外）へ
13:30~16:00	レクリエーション	
16:00~16:45	宿泊グループで自己紹介等	終わり次第、宿泊棟(A棟)に移動
	自由時間	仲を深めよう
16:45	タベのつどいの係は移動	・灯のつどいの役割、内容の説明
17:00~17:15	タベのつどい	進行①, 旗係⑥, 代表挨拶①
18:00~18:20	夕食	時間が短いので、工夫を!
18:20~18:35	寝具の準備	シーツ係は、シーツ等を取って帰る
18:35~19:15	入浴	大浴場(女性), 中浴場(男性), 小浴場(シャワー)
	※灯のつどいの係は先に入る	19:00には、係は体育館へ
19:20~20:30	灯のつどい	司会①, 親火①, 子火④
20:30~21:30	今日の振り返り・明日の確認	・この時間に体育祭や野外炊飯の役割分担の確認 ・体育祭のルールの説明
21:30~22:00	就寝	

★2日目

時 間	活 動	備 考
6:00~6:15	起床	
6:15~6:45	部屋の清掃	6:45に朝のつどいの係は移動 荷物がすぐに出せる状態へ
7:00~7:15	朝のつどい	進行①, 旗係⑥, 代表挨拶①
7:20~7:35	黙想	
7:50~8:10	朝食	しっかり食べて、エネルギーチャージ!
8:50~9:30	点検	忘れ物がないか確認
(9:10~9:30)	宿泊棟から野外炊飯場へ移動	
9:30~11:30	野外炊飯	
11:30~12:00	昼食	
12:00~13:00	片付け	・13:10までにすべてを完了できるようにしよう!
(13:10~13:30)	体育館へ移動	・チームごとに移動
13:30~15:20	体育祭	・チームで力を合わせて!
15:20~15:45	まとめ&アンケート, 表彰式	
15:45~16:00	退所式	
16:00~	解散	

amore dita

愛する人の指へ、
永遠の誓いを込めて。



Arima Meiji Do

有馬明治堂

TEL 099-222-2575

FAX 099-224-2991



〒892-0827 鹿児島市中町1-16



オーガニック・自然食品・グルテンフリー

ヴィーガン・ベジタリアン食品・フェアトレード商品販売

なかまちマルシェ

TEL099-295-6022



なかまちマルシェ

Facebook



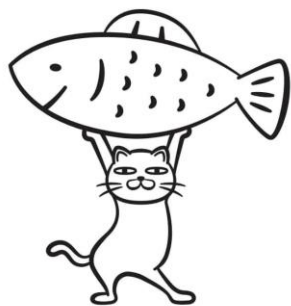
なかまちマルシェ

Instagram



就労継続支援B型事業所

ふれあい作業所天文館



ぶえんもやかり



BUENMOYUKARI

3 活動の記録

子供たちは、1日目の初めての出会いから2日間の活動を経て、様々なことを体験し、感じ、成長しました。

純粹に楽しんでいるようでしたが、振り返りを行ってみたところ、それぞれが感じたこと、考えたことをアンケートを通して、知ることができました。



☆ 1 日 目 ☆

◎受付～開始まで



受付では、親御さんの元を離れることに不安そうな顔や緊張した表情をしている子供も何人かいました。集会所の会議室でも、はじめは言葉も少なめでしたが、私たちと話をしながら、参加者がそろい始めると、いよいよ始まるキャンプを楽しみにしている表情の子供も多くなり、少し緊張していた私自身も緊張がほぐれました。いよいよマッチキャンプがスタートです！

◎出会いのつどい、オリエンテーション



出会いのつどいでは、自己紹介を行い、各班オリジナルのチーム名をみんなで考えました。はじめは緊張した様子が見られましたが、オリエンテーションで行った「人間知恵の輪ゲーム」で、1人1人が意見を出し合い、自然と会話も生まれ、打ち解けていきました。

◎レクリエーション



レクリエーションでは、しっぽ取りゲーム、ジェスチャー伝言ゲーム、手繋ぎ鬼ごっこなどを行いました。とてもいい天気にも恵まれ、汗ばむ陽気の中、活発に動き回っていました。レクリエーションを通して緊張がほぐれ、子どもたち同士のコミュニケーションも増えたように感じました。

◎タバのつどい，夕食



グラウンドに集まり，進行係1人，旗係6人，代表挨拶1人の役割を，小中学生で行いました。入所式で，研修センターの職員の方との約束3つを復習しましたが，小中学生はしっかり覚えていました。半日を過ごして感じたことを振り返り，また夜の活動，そして明日の活動に向けて，自分の目標設定を行いました。夕食は，たくさん動いた後だったので，みんなたくさん食べていました。

◎灯のつどい（静の時間）



中央の燭台を囲み，しるま—ずから参加者のみんなへメッセージを伝えました。小学校や中学校での学校生活は，とても貴重でかけがえのない時間です。限りある時間を大切に，親や友達と過ごす時間を大切に楽しみ，限りある時間の中でいろいろなことに挑戦にしたいです。そして，今回マッチキャンプに参加したように，これから色々なことに取り組んでたくさんの経験をして欲しいです。その経験はきっと将来，みんなにとって大切なものになると思います。親火と子火，アナウンスすべて堂々と係の仕事してくれました！

◎灯のつどい（動の時間）



灯のつどい(動の時間)では，イントロクイズ・絵しりとりなどの活動を通して，同じ宿泊部屋の仲間との交流を深めました。内容は，「曲名を思い出す」・「伝えたいことを絵に描いて表現する」といった少し知識や記憶を試される内容でしたが，子どもたちは一生懸命に考えたり，元気に発表したりして，とても微笑ましい印象が残っています。また，宿泊部屋に帰ってからも絵しりとりをして盛り上がっていたところもあり，この時間が打ち解けるきっかけとなってくれたことがとても嬉しかったです。

◎就寝（参加者），1日目の振り返り（スタッフ）



灯のつどい後，宿泊棟に戻り各部屋で就寝準備をしました。今日初めて会った仲間でしたが，みんなで集まって，楽しそうにおしゃべりをしていました。各部屋では，中学生が小学生に自分から話しかける様子もみられました。就寝後は，疲れでみんなぐっすり眠っていました。



☆2日目☆

◎朝のつどい、黙想、朝食



朝6時、子供たちは、高校生が起こす前に自分たちで起きて、荷物の整理や布団、シーツを畳むのを中学生を中心に素早く行い、朝のつどいは5分前には整列が完了していました。旗の掲揚、ラジオ体操も、朝早くにもかかわらず、しっかり行っていました。その後の約15分程の黙想も、正座で足が痛くなりながらも、静かに自分に向き合っていました。移動も順調に進み、朝食の時間。食堂のご飯はとても美味しく、おかわりする子供たちもいました。みんな完食し、お腹いっぱいになって笑顔が溢れていました。

◎野外炊飯、昼食



野外炊飯では、グループ内で、「食材係」「食器係」「かまど係」の役割を分担し、みんなで協力してカレー作りに励みました。子供たちそれぞれが積極的に行動し、汗を流しながら取り組む姿は、見ていて誇らしかったです。完成した後は、達成感に満ちた顔つきで美味しくそうにカレーを食べていました。その後の血洗いまで、みんなで取り組むことができ、最高の研修になりました。

◎体育祭



総得点順位制の1チーム6人の6チーム対抗でしるまーずオリジナルの競技を混ぜた5競技を行いました。内容は、「ポイント制ドッチボール」「借り人競走」「種目別リレー」「チーム〇×クイズ」「高校生VS綱引き大会」。子供たちは、最後の活動ということもあり、気合は十分。1つ1つの競技に対し、ルールをしっかり聞いて、学年関係なく、チーム内で話し合いや声をかけあいながら、自分のチームの勝利のために積極的に動き、なにより楽しんでいました。

◎別れのつどい、お見送り



マッチキャンプのスタート時は、みんな初めて会う人ばかりで、緊張しているのが伝わってきましたが、別れのつどいでは、笑顔で和気藹々として、とても良い雰囲気になっていました。私達が今まで頑張ってきた成果を見ることができ、喜びと幸せで胸がいっぱいになりました。イベント終了後、高校生全員で駐車場まで行き、別れを惜しみながらも、みんなが楽しんでくれたことに感謝しながら、最後まで手を振ってお見送りすることができました。

4 参加者の反応

◎イベント前後の変化, 感想等

《アンケートコーナー》

1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
楽しそうだから

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
さんちょうしている

3 最後にひとこと
たくさんの人としゃべる

わくわく (楽しみ) 寂しさ (緊張・不安) ときどき (緊張・不安)

1 いちばん印象に残っているプログラムは？
体育会

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
協力の大切さ

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
でえなような人たちとてあは楽しかった
最初はさんちょうしたが最後は、もといっしょにいたいと思ひたい

わくわく (楽しみ) 寂しさ (緊張・不安) ときどき (緊張・不安)

1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
あまりさんがしたことがなかったから

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
とておきさんちょうしている

3 最後にひとこと
たのしい一日にしたり

わくわく (楽しみ) 寂しさ (緊張・不安) ときどき (緊張・不安)

1 いちばん印象に残っているプログラムは？
レクリエーション

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
人とのせしがた

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
みんなとよく、協力あって活動することかよかった

わくわく (楽しみ) 寂しさ (緊張・不安) ときどき (緊張・不安)

1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
キャンプが好きで楽しそうだったから

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
少しさんちょうしてるけど、すごく楽しみです

3 最後にひとこと
いつもとちがうことをするから楽しみたい

わくわく (楽しみ) 寂しさ (緊張・不安) ときどき (緊張・不安)

1 いちばん印象に残っているプログラムは？
カレー作り

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
みんなといっしょに、なかよく活動すること

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
友達たちがとんと入いはいできて、すごく楽しかったです

わくわく (楽しみ) 寂しさ (緊張・不安) なし (緊張・不安)

1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
ここのキャンプに興味があったから

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
少しさんちょうしてる

3 最後にひとこと
ここ 目的の行動が、力りできようになりたい

わくわく (楽しみ) 寂しさ (緊張・不安) ときどき (緊張・不安)

1 いちばん印象に残っているプログラムは？
野外すいせん

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
仲間と協力して活動すること

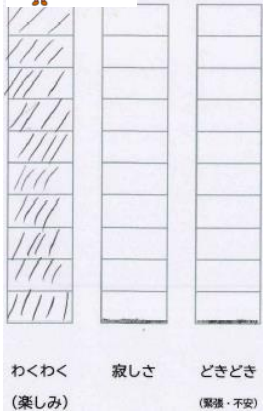
3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
もともとキャンプとかにきょうみあ、たけども、とちがうおもしろ

わくわく (楽しみ) 寂しさ (緊張・不安) ときどき (緊張・不安)





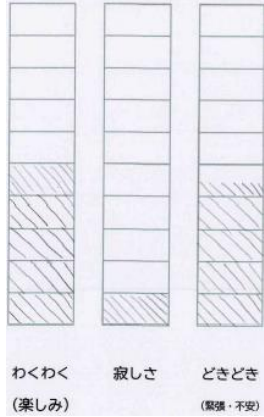
緊張や不安はほとんどなくなってますね



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
 ネーミングセンスの良さ。(タイムルの)

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
 バスケットボールを使い回した。

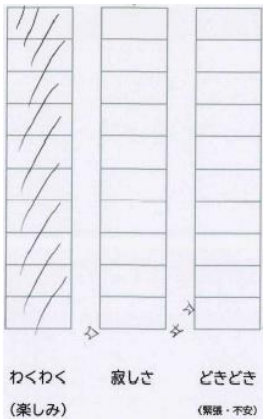
3 最後にひとこと
 ふとんがう、ゆたか。



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
 友だちにごそわかれたのと、楽しそうに思っただけ。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
 とてもドキドキしているけど楽しめ、友だちと来たけどどうグループになてみんな楽しんでいる。

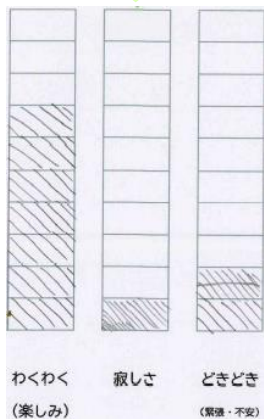
3 最後にひとこと
 友だちがふえるといいて、いろいろのこととおぼえられるようにがんばります。



1 いちばん印象に残っているプログラムは？
 野外炊飯

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
 自然の美しさ 団結力

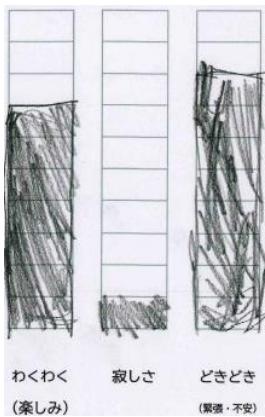
3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
 高林のボランティアの人達の雰囲気がいい。気軽に話かけられる。



1 いちばん印象に残っているプログラムは？
 おかひくいほん、一日目のレクリエーション

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
 おかひくいほんのときに、かまをあげたり、おさきを切ったりするのを自分ですて、できた。

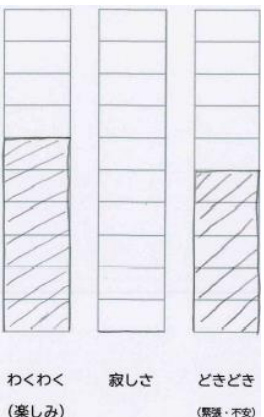
3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
 自分ですて、ごはんを作ったり、ねる所ととのえたりすること、いつもあまりしげいかなど、とてもいいけんをやることのできた友だちと、きいていたけど、あついなたの、中ではあんなに、いかに、か、できて、うれしかった。



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
 楽しそうだから。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
 おもしろい、楽しめ

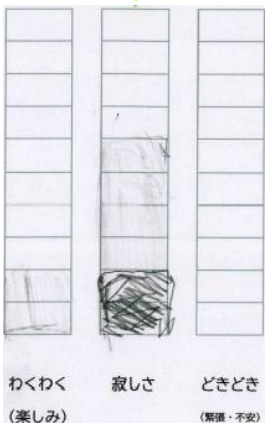
3 最後にひとこと
 おもしろい、楽しめ



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
 千うきを見る、楽しそうだから。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
 わくわくと、きんちゅうか、楽しめ、なる。

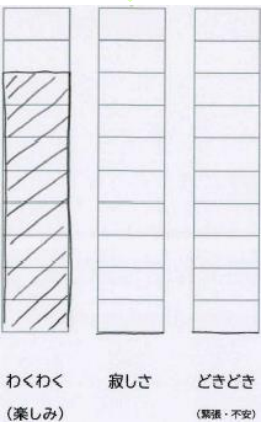
3 最後にひとこと
 日程表を見たとき、すごく楽しそうにレクリエーションが、あ、て、楽しめです。



1 いちばん印象に残っているプログラムは？
 カレー作り

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
 みんなの思いやり

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
 いろいろな人が、はなしかけてきて、うれしかった。しるまーの人が、あつかった。



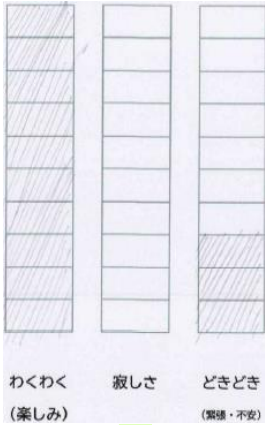
1 いちばん印象に残っているプログラムは？
 野外炊飯で、みんなが協力して、カレーを作って、おいしかった。すごく楽しかった！

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
 みんなが協力して取り組むことができた。

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
 初めて会った人たちと、たった1泊2日、たのび、すごく仲良くなりました。いい思い出になった。新しい友達が出来て、しるまーのみんなともたくさん話せて、初め、緊張していたのが、すごく楽しい。参加してよかった。



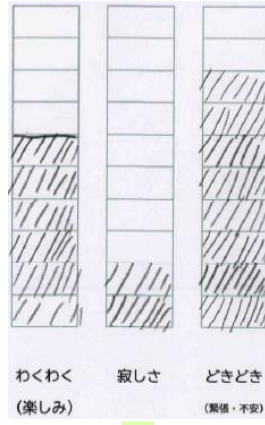
しるまーずの想いが伝わって嬉しい！



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
 学校でプリントが配られて、友達と行ってみよう！と
 なったから。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
 わくわくわくわくわくわくどきどきで気持ちです。
 グループの皆さんと仲良くやるかな... と少し心配。

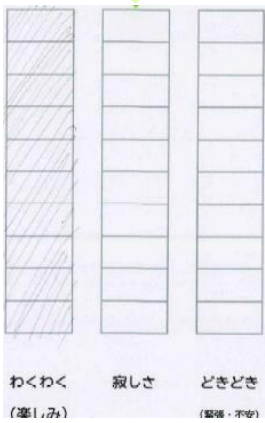
3 最後にひとこと
 絵を描くのが好きです 好きをお願いします



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
 やってみたいと思ったから。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
 どきどきしていきなり寝た。

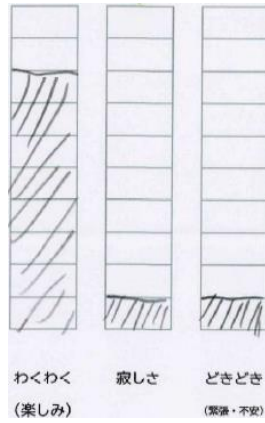
3 最後にひとこと
 どきどきしているけど楽しみ



1 いちばん印象に残っているプログラムは？
 しっぽとり

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
 他校・他学年の人とは、ほとんど話すことがなかったけど、今
 回のマッパキャンプ、思いっきり話しかけて、友達を作ることもできた。

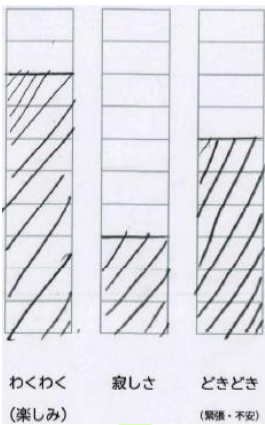
3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
 このマッパキャンプに参加するのは初めて。最初は、不安や
 緊張も少なからずありましたが、人々に話しかけるとそれ
 トリガーに、いろいろな人と話したり、遊んだりすることができた。
 学校の宿泊学習とは、ひと味違った、新鮮な感覚でした。
 このマッパキャンプの経験を糧に、明日から、学校でもみんなと
 思いっきり話しかけて、友達を作ることに頑張ります。



1 いちばん印象に残っているプログラムは？
 屋外すいせん

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
 友達の大刀ぎ。

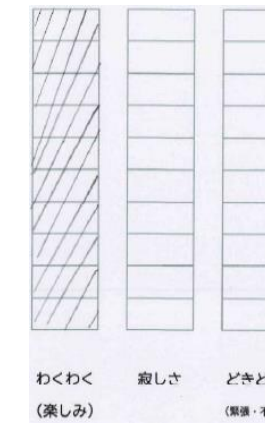
3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
 マッパプログラムが楽しかった。



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
 キャンプが初めてで、やってみたかったから。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
 きんちょうしている。

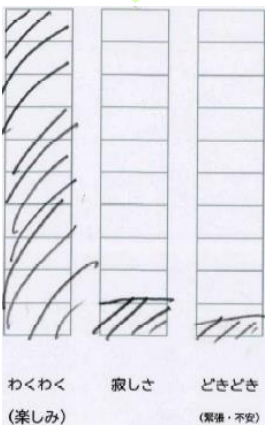
3 最後にひとこと
 トッポボールが楽しかった



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
 そふいのが楽しかったから

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
 友達をつくるぞ

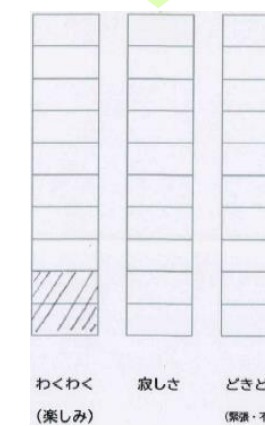
3 最後にひとこと
 楽しみ



1 いちばん印象に残っているプログラムは？
 トッポボール

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
 カーレー製作のがたいへん。

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
 めちゃくちゃ楽しかった



1 いちばん印象に残っているプログラムは？
 野外炊飯

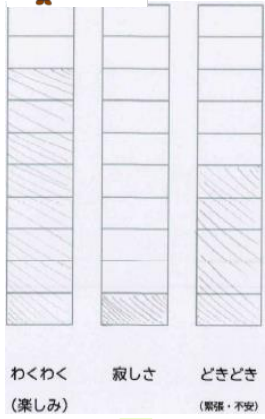
2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
 自然と友達にする

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
 もっとやってみよう





わくわくMAX！帰りたくない寂しさも…。



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？

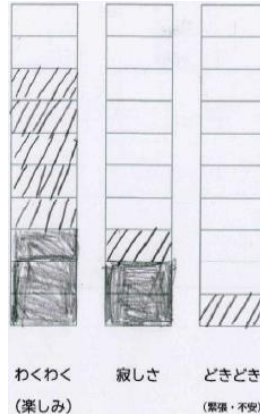
友達が誘ってくれたから

2 今の気持ちを文章にしてみよう。

楽しい

3 最後にひとこと

いっぱい楽しもうと思います。

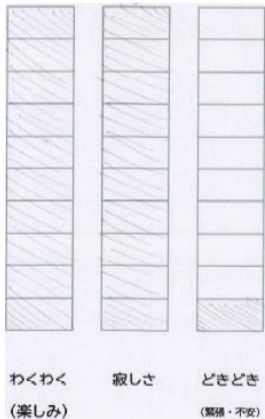


1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？

何回もキャンプしてるしおもしろそうだから

2 今の気持ちを文章にしてみよう。

3 最後にひとこと



1 いちばん印象に残っているプログラムは？

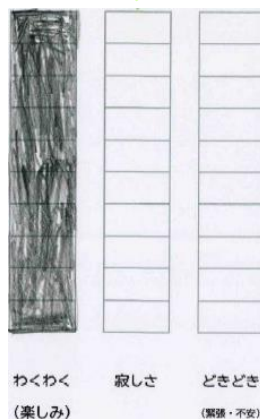
カレー

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？

協力する大切さ 時間を守る

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。

わくわく楽しめたのと先輩方の話もおもしろくて
おもしろかったです。楽しめたよ。(色々と)
みんなが楽しかったです。



1 いちばん印象に残っているプログラムは？

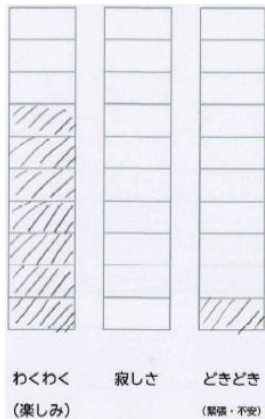
カレーづくりの楽しかった

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？

自分の力でがんばること

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。

しゃべりか おもしろかった



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？

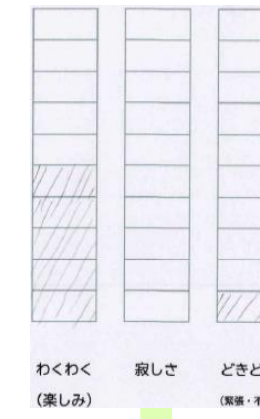
友だちがさそってきたから。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。

わくわく。たのしみ。

3 最後にひとこと

たのしい2日間にした



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？

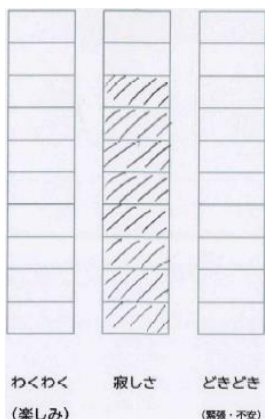
学校でくぼりたお話を聞いておもしろいと思った

2 今の気持ちを文章にしてみよう。

どんな行事があるか楽しみ

3 最後にひとこと

2日間たのしい思い出にふさわしく楽しみ



1 いちばん印象に残っているプログラムは？

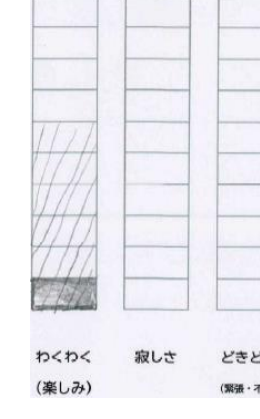
カレー、レクリエーション

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？

友だちと、ながよく。

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。

楽しかった。



1 いちばん印象に残っているプログラムは？

体育祭

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？

仲間と協力すること

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。

仲間と協力して楽しく、2日間すごした。



活動に興味を持ってきてくれてありがたい！



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？

学校で配られたプリントを見て、参加しようと思いました。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。

キャンプのイベントに参加すること自体は初めてなのでワクワクドキドキです。

3 最後にひとこと

すごく楽しみです。

わくわく (楽しみ) 寂しさ どきどき (緊張・不安)

1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？

家族の誘い

2 今の気持ちを文章にしてみよう。

緊張

3 最後にひとこと

楽しい時間を過ごせるのがいい。

わくわく (楽しみ) 寂しさ どきどき (緊張・不安)

1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？

家族の誘い

2 今の気持ちを文章にしてみよう。

緊張

3 最後にひとこと

楽しい時間を過ごせるのがいい。

1 いちばん印象に残っているプログラムは？

体育祭

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？

初対面の人とどうやって話したり、遊んだりするのかについて学ぶことができた。

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。

高校生の方々や同じグループ・宿舎の人が、やさしく話しかけてくれました。とてもうれしかったです。

わくわく (楽しみ) 寂しさ どきどき (緊張・不安)

1 いちばん印象に残っているプログラムは？

野外炊飯

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？

他学年との関わり方、コミュニケーション

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。

始めて他学年や他学校の人と泊まり、遊んだりした。緊張していたが様々な関わりを通して少しずつ打ち解けることができた。とてもいい活動に参加できたと思う。

わくわく (楽しみ) 寂しさ どきどき (緊張・不安)

1 いちばん印象に残っているプログラムは？

野外炊飯

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？

他学年との関わり方、コミュニケーション

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。

始めて他学年や他学校の人と泊まり、遊んだりした。緊張していたが様々な関わりを通して少しずつ打ち解けることができた。とてもいい活動に参加できたと思う。

1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？

とても楽しそうだったので参加してみたかった。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。

少しきんちょうしているけれどとても楽しみ

3 最後にひとこと

1泊2日とにかく楽しく過ごしたい。

わくわく (楽しみ) 寂しさ どきどき (緊張・不安)

1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？

学校のプリントを見て？

2 今の気持ちを文章にしてみよう。

にやにや？

3 最後にひとこと

...

わくわく (楽しみ) 寂しさ どきどき (緊張・不安)

1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？

学校のプリントを見て？

2 今の気持ちを文章にしてみよう。

にやにや？

3 最後にひとこと

...

1 いちばん印象に残っているプログラムは？

野外炊飯

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？

自分の役割の大切さや友達と仲良く過ごすことがとても自分にとって勉強になった。

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。

とても楽しかった！また参加したい！

わくわく (楽しみ) 寂しさ どきどき (緊張・不安)

1 いちばん印象に残っているプログラムは？

体育祭

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？

Yes

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。

いろいろなことをできたのでとても楽しかった。

わくわく (楽しみ) 寂しさ どきどき (緊張・不安)

1 いちばん印象に残っているプログラムは？

体育祭

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？

Yes

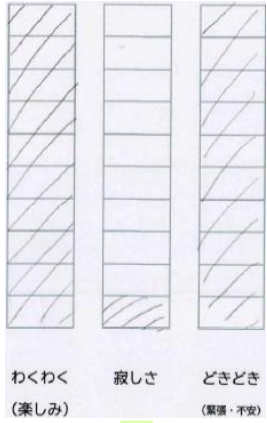
3 今回の全体を通しての感想をお願いします。

いろいろなことをできたのでとても楽しかった。





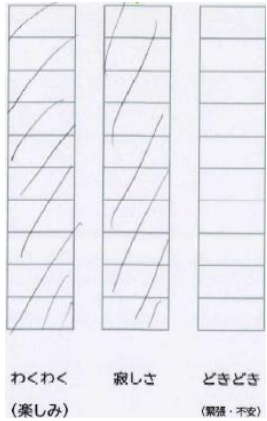
枠が足りないほど楽しんでもらえました☆



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
楽しそうだから

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
緊張がいっぱい

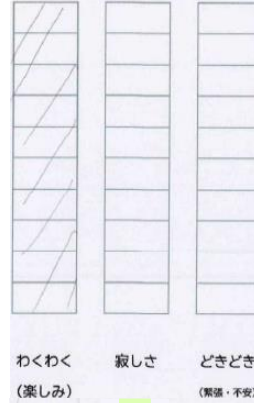
3 最後にひとこと
友達ができたらいいな☆



1 いちばん印象に残っているプログラムは？
体育祭

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
沖ぶくはるこのたのしさ

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
しるまーずのきかかあたらまたあはれする。キョロちゃんのたのしいきかかも。



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
楽しい

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
楽しい

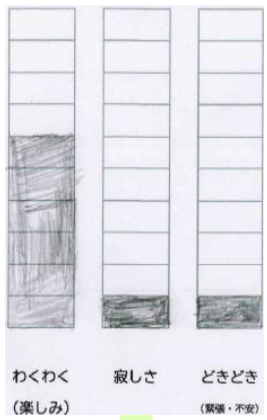
3 最後にひとこと
楽しい



1 いちばん印象に残っているプログラムは？
トッジボール

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
いろいろな人と話せる。

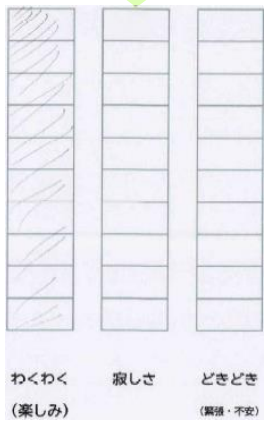
3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
みんなととてもやさしくてたのしかった。



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
おもしろそうだから。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
楽しみ

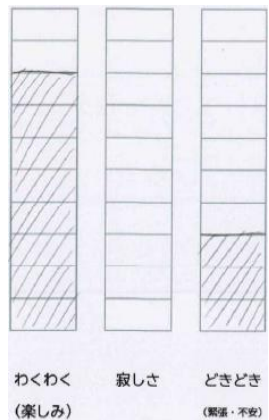
3 最後にひとこと
みんなと楽しくできた分、いいかな。



1 いちばん印象に残っているプログラムは？
トッジボール

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
キャンプを学ぶことができた。

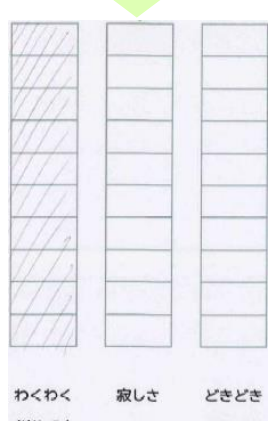
3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
たのしかった。



1 キャンプに参加しようと思ったきっかけは？
・資料でプログラムを見て、友達も参加してたから。

2 今の気持ちを文章にしてみよう。
・楽しみですが緊張もあります。

3 最後にひとこと
・みんなと楽しく活動ができたのがいいです。



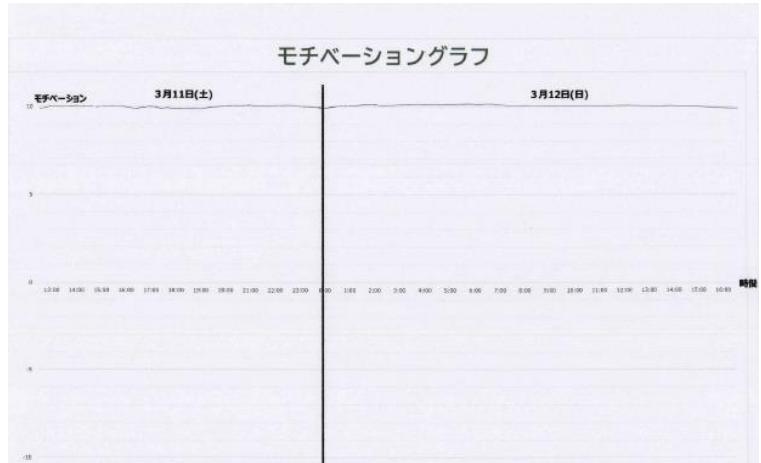
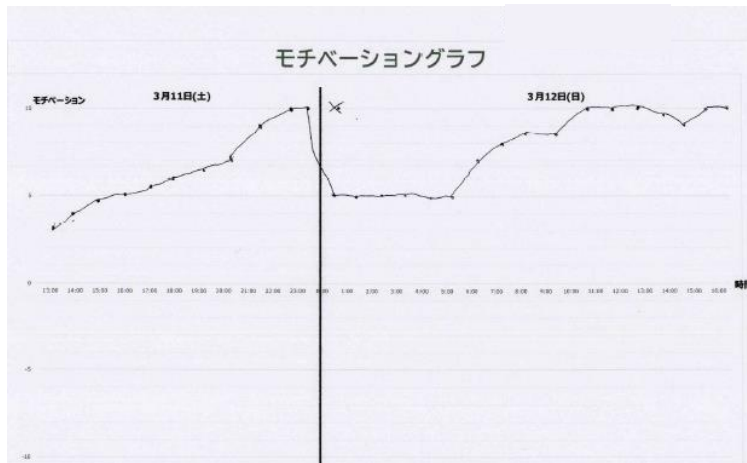
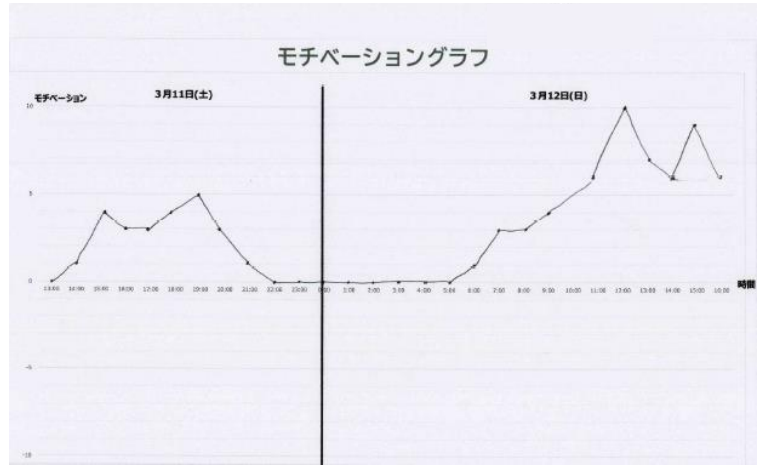
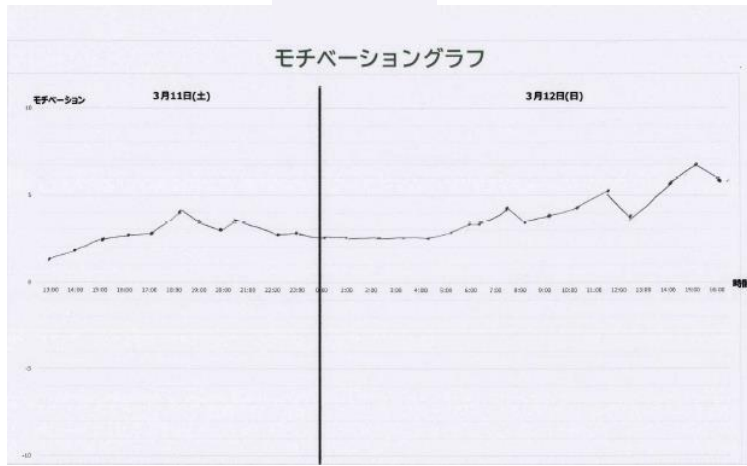
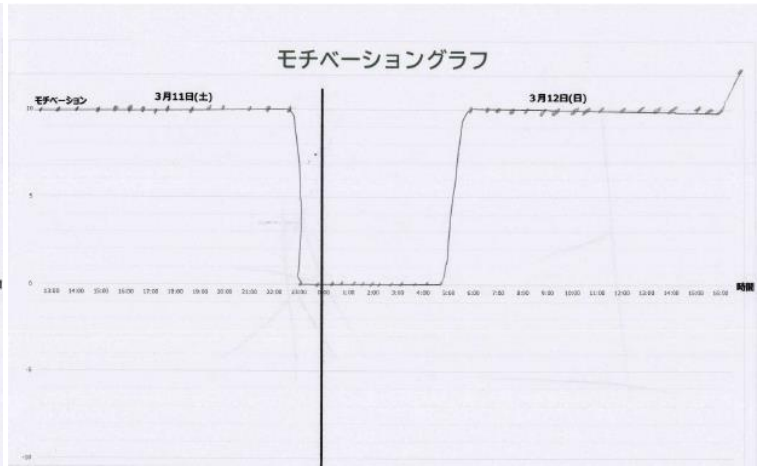
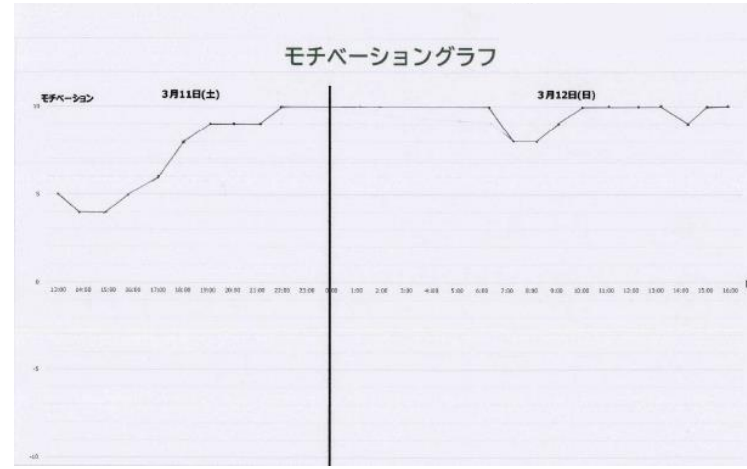
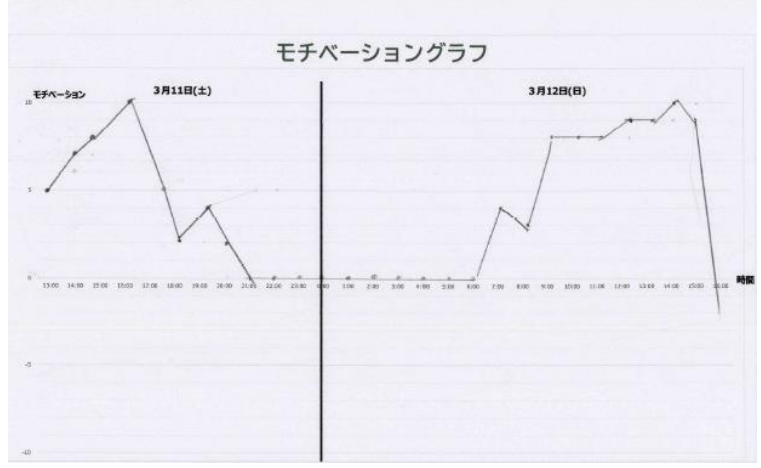
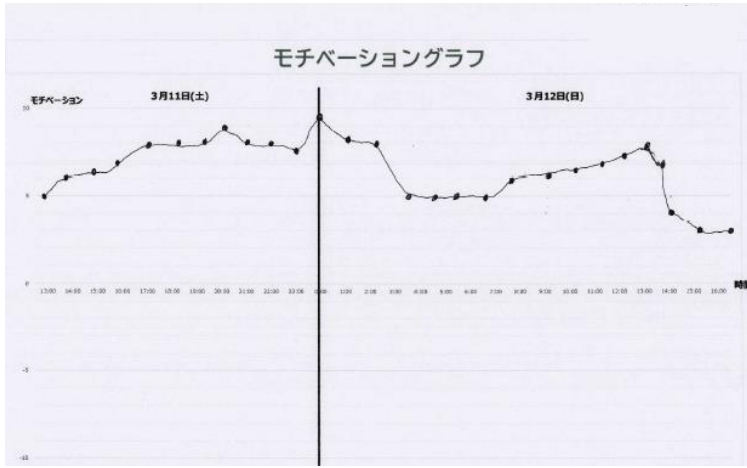
1 いちばん印象に残っているプログラムは？
レクリエーション (おしゃべり)

2 どのようなことを学ぶことができたと思いますか？
同じ学年の人と交流すること。

3 今回の全体を通しての感想をお願いします。
色々な人と話せるようになってとても楽しかった。

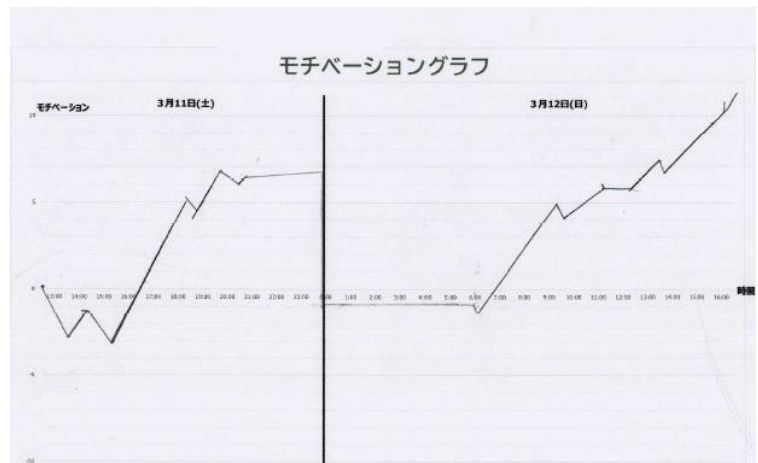
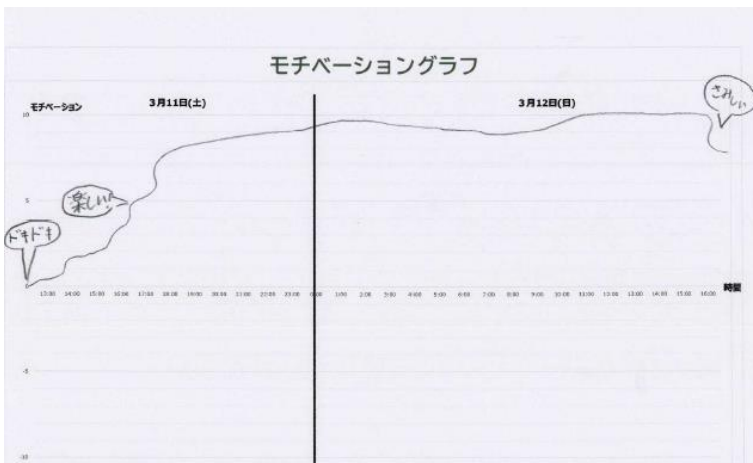
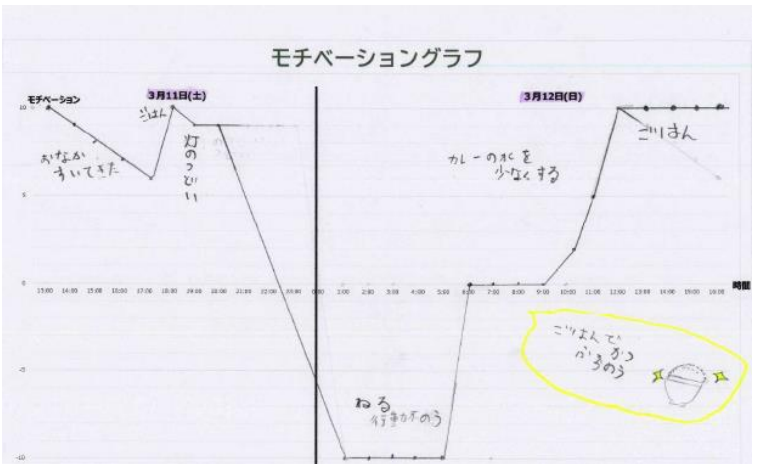
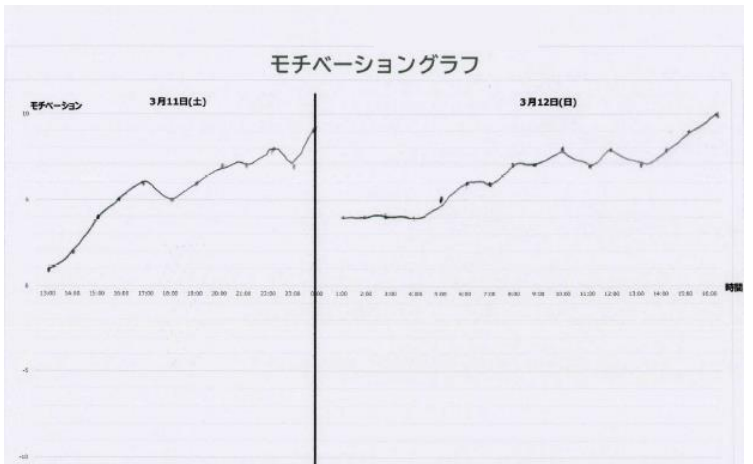
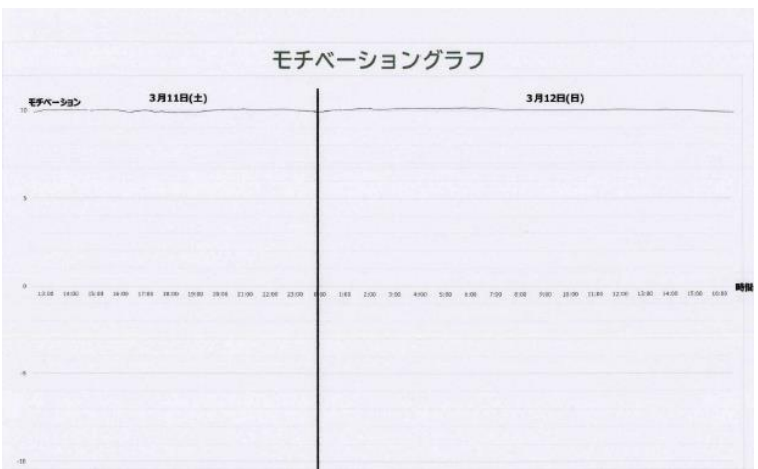
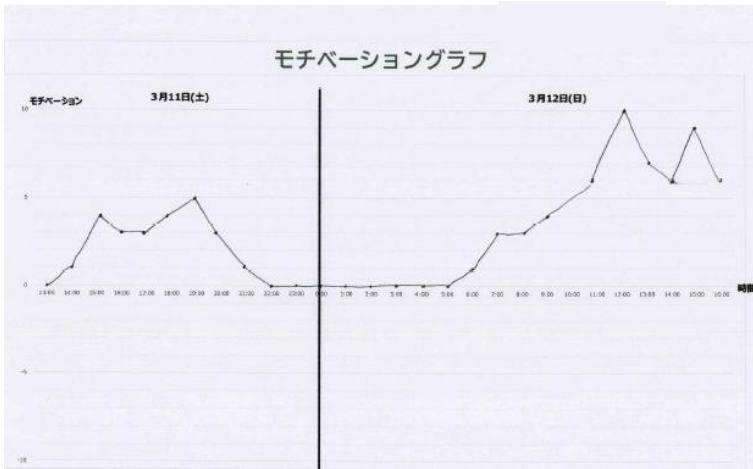
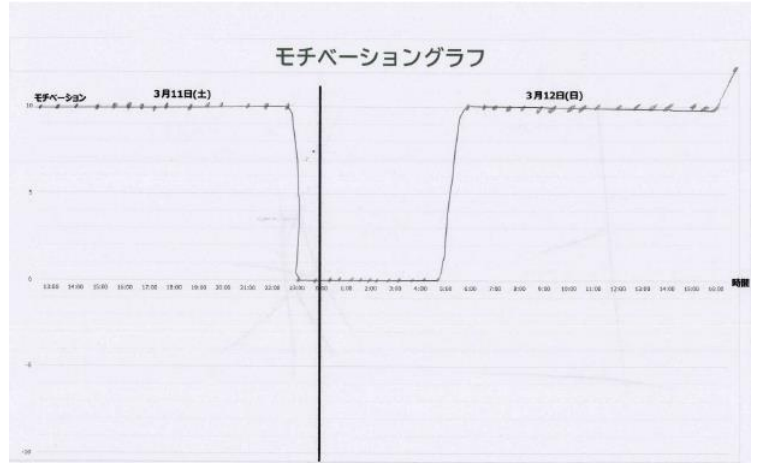
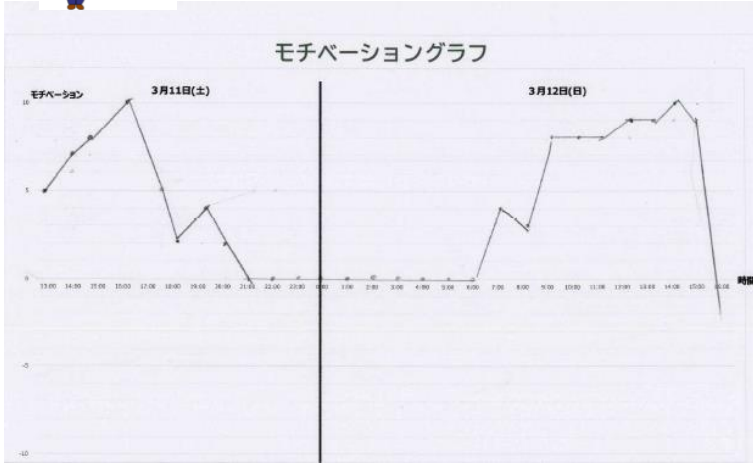


◎モチベーショングラフ (時間ごとの変化)

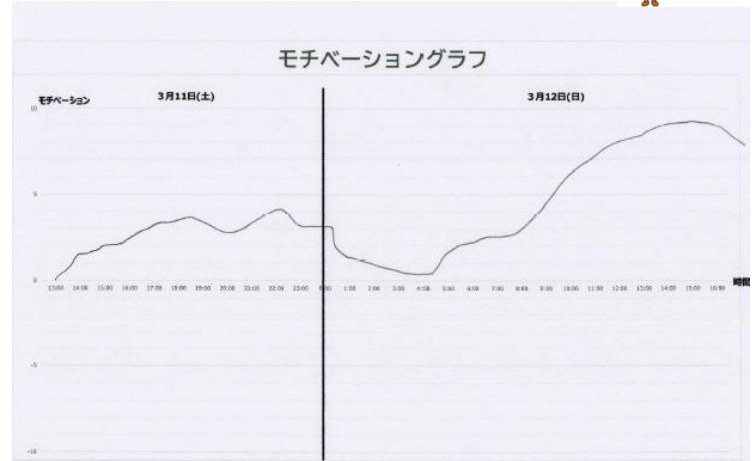
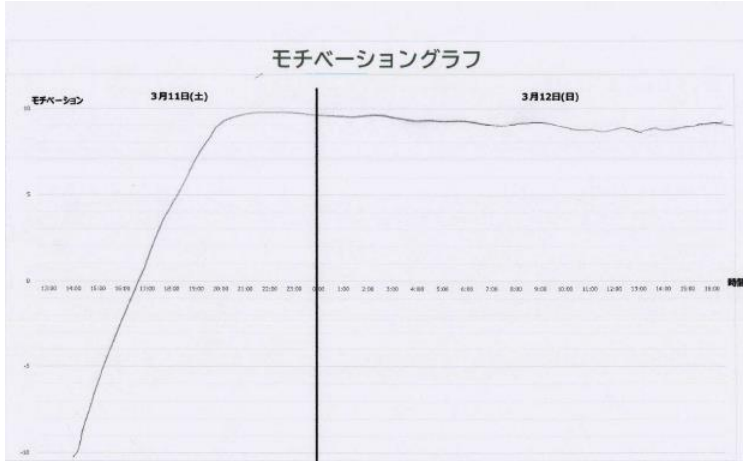




朝の低いモチベーションが、どんどんアップ!



一気にアップと徐々にアップ。様々ですね☆



荒井 歯科

ARAI Dental Clinic

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00 ~ 13:00	○	○	○	○	○	○	×
14:00 ~ 18:00	○	○	○	○	○	×	×

院長プロフィール

院長の渡辺です。
お気軽に通っていただけるような環境作りは
もちろん、早期発見・早期治療を心がけ、予防
歯科や歯周病治療に力を入れています！

私のポイント
優しさ、丁寧さが
私のポイントです！

趣味
・自己啓発本を読む事
・相撲 ・大河ドラマ
・熱帯魚 ・柔道

家族構成
・2歳年上の妻 ・2歳の長男
・0歳の次男

ご予約・お問合せ
099-813-7897
7stars@nanatsuboshi-shika.jp

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
10:00~14:00	○	○	○	×	○	△	×
16:00~20:00	○	○	○	×	○	△	×

△:土曜日は10:00~17:00 / 休診日:木曜・日曜・祝日
※祝日のある週の木曜日は診療

Torii DentalClinic
鳥居 歯科 医院

診察券

●診療時間/ 月~金 9:00~13:00 15:00~19:00
土 9:00~13:00

●休 診/ 日・祝祭日

〒892-0842 鹿児島市東千石町2-13 山王ビル1F
TEL 099-216-8478
http://www.torii-dc.com

〒890-0051 鹿児島市高麗町41-21
医療法人 柏松会
理事長 松村 幸治
松村 歯科 医院

鹿児島初!!
暗闇バイクフィットネス

楽しく、効率よく。トレーニングの概念が変わる 45分。

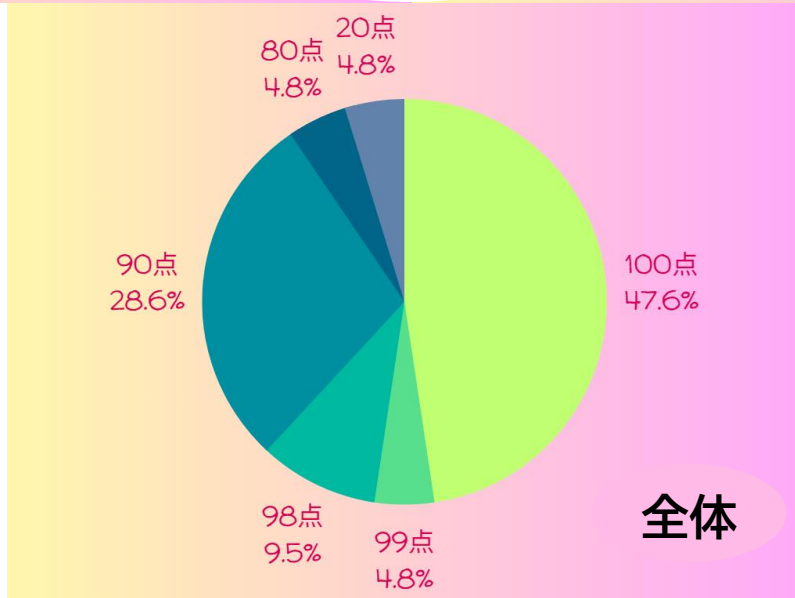
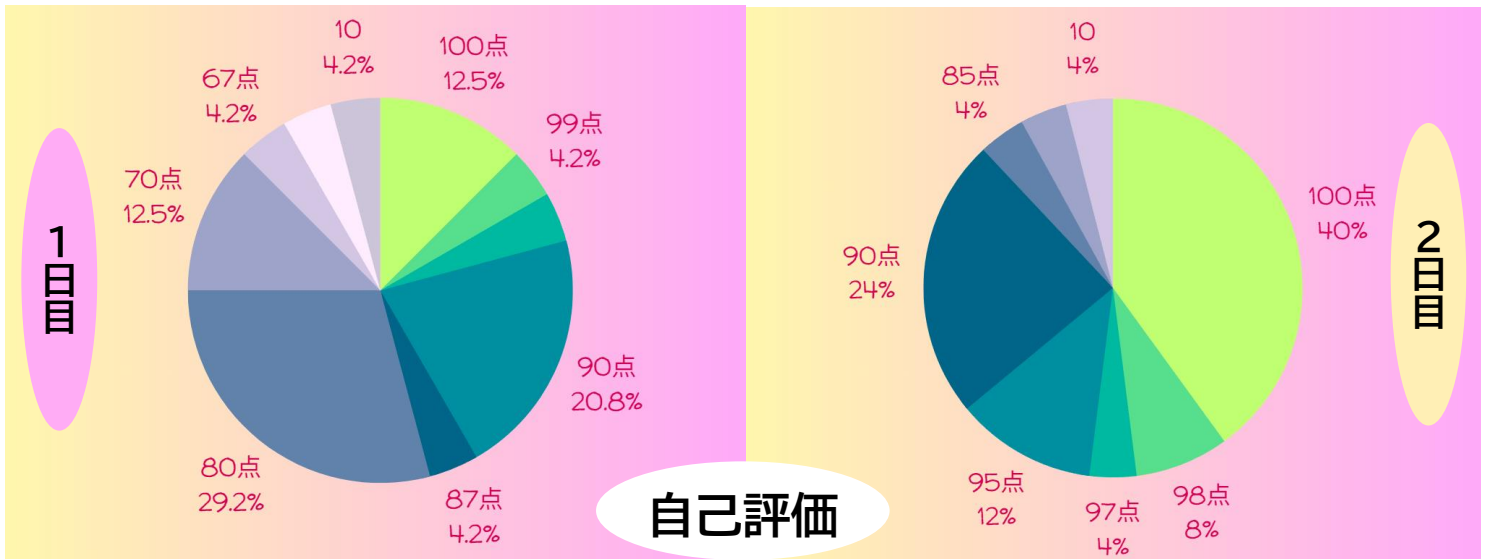
Li'l Fit
TEL 099-828-8053
■鹿児島市加治屋町 2-1 ■不定休

営業時間: 平日 9:00 -22:00
土日 10:00-22:00

初回体験の
ご予約は
こちらから

5 まとめ(1)

◎参加者の振り返り



1日目

楽しかったこと、嬉しかったこと

- ・最初はふあんだけど、友達から話しかけてくれてとてもうれしかったです。
- ・レクリエーションのでんごんゲーム、灯のついでい体育説明
- ・みんなと仲よくできた。
- ・たくさん話してくれる人がいてくれた！！
- ・レクリエーションがたのしかった。またするまーずにあそびにきたい。
- ・全てに決まってる。
- ・新しい友達ができでうれしかった。高校生の方が親切に接してくれて、レクリエーションがすごく楽しく、充実した1日になった。
- ・ねるところがおなじ女の子ととてもなかよくなれてうれしい。
- ・火をちようせいするのが楽しかった。
- ・レクリエーション、部屋でともだちができた。
- ・レクリエーションがたのしかった。またするまーずにあそびにきたい。一つ一つ工夫してあり、楽しかったです。
- ・レクリエーションが楽しかった。
- ・レクリエーションがすごく楽しかった。
- ・ぜんぶ
- ・初めての体験だったけど、いろいろな人にであえて良かった！！
- ・普段面識のない人、他学年とふれあえて新鮮で楽しかった！
- ・レクリエーションが楽しかった。
- ・ドッチボール
- ・おにごっこ
- ・きんちようがとけてうまくふれあえたのがうれしかった。
- ・するまーずのみんなが声をかけてくれてきんちようがとけてたくさん楽しめた。
- ・レクリエーションでみんなとふれあえたのが楽しかった。
- ・最初はきん張っていたけれど、部屋の友達がたくさん話してくれて、楽しかった。
- ・いろいろな友達のできたので、とてもうれしかった。
- ・同じ班の人と協力していろいろなことをすることができたのでよかった！
- ・友達ができよかった。ちえのわ
- ・しっぽりゲームでたくさん取れた。

2日目

楽しかったこと、嬉しかったこと

- ・カレー作りのときに、ものすごくおいしいカレーが作れてとてもうれしかった。
- ・野外炊飯、やっど火がついたとき、体育さいのかり人きょうそう
- ・体育祭や野外すいはん
- ・やがいすいはんが一番の思い出！！
- ・全て
- ・野外炊飯と、体育祭で、みんなと協力して活動できて、すごく楽しかった。
- ・カレーづくりと体育祭、たのしかった。
- ・つなひきをしてたのしかった。
- ・カレー、レクリエーション
- ・全部のプログラムが楽しかったです。
- ・野外すいはん
- ・レクリエーションが楽しかった。
- ・ぜんぶ
- ・ぜんぶ楽しかった。
- ・カレーをつくるのも大変でしたが、その分食べるときに幸福感が大きかったです…！体育祭も楽しかった…！
- ・野外炊飯
- ・全部楽しかった。
- ・全部楽しかった。
- ・野外炊飯
- ・レクリエーションでたくさん遊べた。
- ・人見知りをつつもするけどそれをしなかったことがうれしかった。
- ・部屋以外の人達ともたくさん話せたこと。
- ・すべて楽しかった！
- ・全部
- ・みんなと協力して文化祭などで一位をとれたのでよかったです。



1日目

工夫できること、改善できること

- ・もっとせっきよくてきに話しかけたいです。
- ・もっとせっきよくてきに話しかける。
- ・灯のつどの感想もとき
- ・もっとちゃんと考えとく
- ・自分かっとなこうどうをしな。
- ・ありません。
- ・半袖にしなきゃよかった。
- ・もっと積極的にいろんな人と話せるように、次はがんばりたい!
- ・Bはんの人ももっとなかよくなりた。
- ・火をやってちようせいで火が消えかかったこと。
- ・友だちとなかよく!!
- ・もう少し積極的に話しかけたいです。
- ・もっと時間を見て行動する。
- ・みんなとしゃべりたい。
- ・もっと班の人と話したい!!
- ・みんないないときは電気をけす
- ・友達にもっと話すようにすること。
- ・前おきなかったけど次起きれるようになりたい。
- ・ねぞうをたたく
- ・もっとたくさんみんなとお話をして自分から行動できたら、もっとよかつたと思う。
- ・部屋の人達以外ともたくさん話したい。
- ・もっと自分から友達に話しかける。
- ・だれでもせっきよくてきに話しかける。
- ・たいちようをとのえる。

2日目

工夫できること、改善できること

- ・もっとせっきよくてきにはなしかけたかった。
- ・野外炊飯のあとかたづけ
- ・ないです。
- ・わかりません。
- ・花粉症予防をしとくべきだった。
- ・もっと友達とたくさん話すこと。
- ・つかれててももう少しせんりよくてあそび。
- ・ドッジボールで当たってまけた。
- ・もう少し、早く行動できるようにがんばりたいです。
- ・たべすぎないように気をつける。
- ・水と電気を大切にしようと思つた。にんじんを増やす。ドッジボールで活躍する。
- ・あまりはしらないようにしよう。
- ・もっとたくさん食べられるようになりたい。
- ・先をみこした行動ができるようになりたい。
- ・野外炊飯のカレー作りをもっと工夫できればよかつた。
- ・次ここにさんかしたらいろんな子としゃべりたい。
- ・ごはんができたけど、次はうまくできたい。
- ・いどう中も友だちと話せたらもっとよかつた。
- ・これからの生活で、協力することや時間を守ることに気をつけたいです。
- ・もっともっと友達と仲良くなりた!
- ・少しの人みしり
- ・このことを生かしてこれからも生活していきたいです。

一番印象に残っていることとその理由

- 野外炊飯、カレー作り
 - ・作るの大変だったけど、とても美味しいカレーができた。
 - ・みんなで協力して作ったから
 - ・団結の素晴らしさと自然の美しさがよく分かつた。
 - ・楽しく、協力して作れてすごくおいしかったから。
 - ・いろんなことでほめてくれたから
 - ・協力してやれたから
 - ・おいしくできたから。にんじんがおいしかった。
 - ・思っていたよりもむずかしかったけど、できあがった時とて
 - ・みんなと協力してカレーライスを作ることができたから。
 - ・いっぱいほめられたから
- レクリエーション
 - ・仲が深まったから
 - ・色々な人と交流できたからです。
- 体育祭
 - ・たくさん体を動かしてすくもり上がったからです。
 - ・いろいろなしゅもくで協力してがんばつたから。
- 全部
 - ・たのしかったから
- ドッジボール
 - ・二位でよかつたから。
 - ・二位になれたから。
 - ・二位でよかつたから。
 - ・みんなでできたから
 - ・とても楽しかつた。
- しっぽり
 - ・先程であつたばかりの面子と、協力して行えたので!

このキャンプを通して感じたこと、考えたこと

- ・家では、ごはんとかおふとは全部お母さんがやっているの、いつもお母さんは大変だと思いました。
- ・協力の大切さ
- ・しるま一ずのみなさんがとてもよかつた。
- ・二段ベッドの下の方は怖い。
- ・分らないです。
- ・いろんなことにちゃれんじするといことあるんだな。
- ・キャンプイベントが今回初めて、きんちようしました。でも楽しいことがたくさんあつたので、これからも積極的にイベントにさんかしたい。
- ・仲間と協力して、生活するのが楽しく感じた。
- ・資源を大切にする。
- ・やってみてよかつた。
- ・新しいことに勇気を持って挑戦することは大事だと改めて感じました!
- ・他学年と話すのも、思つた以上に楽しくて、驚きました。
- ・もっとこういうキャンプをしたい。
- ・キャンプはとても楽しく感じた。
- ・朝のつどの係で、やり方がむずかしかつた。
- ・ともだちができてうれしい。
- ・ちゃんとねる
- ・とても楽しくて、またこのようなきかいがあつたらさんかしたいと感じた。
- ・協力することが大切だと感じました。
- ・とても楽しかつた。もっと仲を深めたい!
- ・仲よくするのは楽しい!



参加する前と参加した後で、自分の中で何か気持ちの変化がありましたか？学んだことや、これからの生活で生かしたいことなどあつたら書いてください。

- ・できればごはん作りをしたい。
- ・せっきよくてきに話しかける
- ・人といっしょに協力しようと思えた。
- ・花粉はつらい。
- ・だれとでも、協力して、一生懸命がんばること。
- ・カレーを家でもつくりたい。
- ・これから、クラスがえがあるので、今日学んだ「友だちとのせし方」をいかして、友だちをつくりたい。
- ・始めはすごく緊張していましたが、だんだん仲間と打ちとけてきたので楽しかつたです。
- ・時間を見て行動することを頑張ります。
- ・カレーをつくりたい。
- ・お母さんのカレーをつくるたいへんさがわかつた。
- ・今回で身に付けた、人に話しかける力を、普段の学校生活の中でも生かせたらと思つます!
- ・自然を大切にする。
- ・電気をむだ使しない
- ・参加する前はとてもきんちようしていたけど、参加した後はきんちようがなくなり楽しくなつた。
- ・お母さんのカレーを作る大変さがわかつた。
- ・参加するまえは、そんなにはなせなかつたけど参加したあとはたのしかった。
- ・楽しいがずばぬけた。
- ・今日、きのう学んだことを通してしらない人などともたくさんふれあえるようにがんばりたい。
- ・私はいつも遊んでいる人達意外とはあまり遊んだり過ごしたりしないので、最初はとてもきん張しましたが、本当に楽しかつたです。
- ・今回学んだことをすべて生活の中で生かしていきたい!
- ・みんなと仲よく!

5 まとめ(2)

◎高校生スタッフの振り返り

○運営スタッフ(高校生)の感想～その1～

【きょうご(松尾 恭瑚)】(リーダー)

初めて自分たちで企画を行い、ボランティアを集め、イベントの成功も失敗も全て自分たちの責任という状況の中での運営は、これまでにないほどの不安と緊張が入り乱れていました。

しかし、それと同時にこれまで半年以上かけて取り組んできたイベントの集大成として、絶対に成功させたいという、強い思いもありました。

イベント自体は、無事大きな事故もなく終わることができましたが、同時に多くの反省点も残す結果になりました。

しかし、1つのイベントの企画から、想像もできないほどの発見と学びがありました。

今回のイベント、企画段階も含め、しるまーずで得た経験や人との出会いは、二度と忘れられないほど素晴らしい財産になりました。

【あいりーぬ(上村愛莉)】(サブリーダー)

今回のマッチキャンプは、イベントの企画運営から参加するという初めて経験するボランティアでした。今まで受け身で生きてきた私でしたが、自ら行動する力を身につけられました。また、イベントの企画運営をする中で、様々な人と出会い、たくさん話をしました。様々な価値観や考え方を聞き、自分の将来について改めて考え、自分の内面に真剣に向き合うきっかけになりました。

マッチキャンプ当日は、子供たちと触れ合うことの楽しさを改めて実感するとともに、イベントの運営の難しさも学びました。

今回の活動を通して、私は人間的に大きく成長できたと思います。これからはしるまーずでの経験を胸に、ボランティアや様々な活動に参加していきたいです。しるまーずの一員として約半年活動できたことは私の一生の思い出です。ありがとうございました！

【ななみ(齊藤 七海)】

半年間かけて自分たちが企画したキャンプを無事に成功させることができ、とても嬉しいです。子供たちが普段できないような体験を通して、成長できるような企画をしたいという気持ちから、企画作りがスタートしました。企画をするのは、自分が想像していたよりも大変なものでした。ですが、周りの大人の方々の協力やしるまーずのメンバー同士の支え合いがあり、キャンプ開催までたどり着くことができました。初めは緊張していた子供たちが、段々と周りの子と打ち解け始め、楽しそうにしている様子を見て、キャンプを開催できてよかったと心から思いました。

私は将来子供と関わる仕事をしたいと思っていましたが、今回のキャンプを通してその気持ちがより一層強くなりました。

今回のキャンプで築いた人間関係や経験を大切に、これから進路実現に向けて頑張りたいです。

【あや(坂元綾花)】

今まで参加してきたボランティアは、決められていることをこなす事が基本だったので、今回の自分にできることを考え、自ら行動する今までにない形のボランティアはとても貴重な経験になりました。



○運営スタッフ（高校生）の感想～その2～

【れんま（清水 廉真）】

以前までの僕ならば、言われたこと以外のことをするという事は、絶対にありませんでしたが、今回のボランティアを通して、自主的に行動して、相手にとって何をするのがいいのかを考えることができるようになりました。

このボランティアを通して、色々な面で非常に成長出来た良い活動でした。今後も、このことを自分の将来に活かして行けるように頑張っていきたいです。



【あんちゃん（坂元 杏朱）】

マッチキャンプを通して、自分もかなり成長したと思います。学校の勉強だけでは学べないことも多く、貴重な体験ができたなあと思い、嬉しくなりました。広い年齢層が共に過ごすことで、自分の考え方とは異なった意見や行動が起こり、とても面白かったです！

大変なことや反省点もありましたが、最終的に私達も小中学生も楽しかった！参加して良かった！という意見が多数寄せられたので、このイベントは、成功だったと言えます！

このようなイベントが、鹿児島県で増えたらなあと思いました。

【なの（福田菜花）】

このマッチキャンプまでの半年間、色々なことを経験した。最初はここまで大きなことをするとは思っていませんでした。正直ただの遊びだと思っていました。でも、企画が具体化して大きくなるにつれて期待と責任が重くなっていき、厳しい部活に入っている私にとって夜までかかる会議や資料作成はキツくて何度も投げ出したいくなりました。しかし、しるまーずの代表であるきょろちゃんに何度も何度も助けられました。話し合う中で言い合いになっても企画をもっとよりよくするためには全然良いことだと、互いの意見を尊重してくれ、資料作成が上手くいかなかった時も、夜遅くまで細かに丁寧に教えてくれました。お仕事だって大変なはずなのに、私たちがやり切れない分の負担を全部やってくれていました。そして自由にやっていた私たちを見捨てずに、自由に最後までやらせてくれました。この感謝の思いはここには書ききれないぐらいたくさんあります。同時に、しるまーずの活動を通して社会勉強が出来ました。協賛金集めは心が折れることもありましたが、自分たちのプレゼンを聞いていただき、賛同してくれる人が多くなり、間違いではなかったのだと自分に自信をもてました。

当日になって、思っていた通りにいかないことで、悔しくて泣いてしまいました。しかし子供たちは「すごーい楽しかった！キャンプまたするよね！また会いたい！」と、私が思っていた以上に楽しんでくれていて感極まりました。

私はこの半年の活動を通して、誰よりも成長できたと感じています。0から1を作ることの大変さ。でもやり遂げたことで自分の価値観、人生観が大きく変わりました。私は周りの人への感謝の気持ち、しるまーずメンバーとの絆、社会との繋がり、子供たちとの出会いと笑顔、たくさんの人生での宝物を得ることができました。この経験はずっと忘れません。しるまーずの活動を通して学べたことを将来に繋げていこうと思っています。

西郷南洲「敬天愛人」

運は天地自然の物にして
人は一己を行ふものなれば
天を敬するも目的せず
天は人も我も
同一に愛し給うゆえ
我を愛する心を以て
人を愛する也。

人を相手にせず
天を相手にせず
己を尽くし人を尊めず
我が誠の足らざるを憂へし

利他豊潤
人を楽しみ姿を想像するだけでも
心は豊かに有り潤いに満たされる。

令和2年10月24日
南僕

南洲哲学研究会
〒892-0853 鹿児島県牟婁郡大分町2-3 二宮梅園内（南洲記念館）
山崎 3F TEL 099-1972-3800（南洲哲学研究会代表）

MUGEN

○運営スタッフ（高校生）の感想～その3～

【こころ（渡部こころ）】

今まで参加したボランティアは、与えられた仕事をこなすだけでしたが、今回のマッチキャンプでは、常に周りの状況に気を配り何をすべきか自分で考えなければならなかったのととても難しかったです。本当に周りをよく見るとはこういうことなのかと強く実感しました。またコミュニケーションをとる際には、相手の受け取り方を考慮してどのような言葉を用いるのか、どのように伝えるのかということも凄く大事であると学びました。

今回学んだことを常に頭に置いてこれからの生活に活かしていきたいと思います。

【ソノ（園山裕己）】

私は、子どもたちと関われる活動がたくて今回のマッチキャンプに参加しました。

子どもたちは各プログラムに一生懸命取り組んでくれて、間近で見ていた私も元気をもらいました。また、積極的にコミュニケーションをとり、他の参加者と打ち解けていく子どもたちの姿もとても印象に残っています。

今回参加者としてではなく、運営側として子どもたちとふれあうことで、子どもたちのすごさというものを知ることができました。

今後私が教育について学んでいく中で、この体験は励みになってくれると感じています。

本当にありがとうございました。

【なかじー（中島知希）】

今回のボランティアでは、ゼロからの活動という、初めての経験をさせていただきました。およそ半年かけてマッチキャンプを企画し、無事に終了したわけですが、いつものボランティアとは異なり「達成感」と同時に「悔しさ」が込み上げてきました。半年かけて想定してきた通りにいかないことばかりで、何かをゼロから作り上げることの大変さを実感させられました。

それでも、イベントを通して、子供達とふれあい、無事マッチキャンプを成功させることができ、とても嬉しかったです。参加してくれた子供達、また、不安の多い中、このキャンプに子供達を参加させてくださった保護者の皆様、本当に貴重な経験をさせていただきました。本当にありがとうございました。

【さき（坂之上航稀）】

常日頃から周りに気を配り、仕事を見つけた時は率先してやることを心掛けていましたが、この二日間ではそれをあまりすることが出来ず、自分の不十分なところを痛感させられる経験となりました。また体調不良者の把握が出来ていなかったなどの情報の共有が足りず、メンバーと連携したり情報の共有をしたりすることの難しさを知ることが出来ました。自分たちで企画を考えたり、運営をしたりなどこのボランティアでしか得られないものが多くあり、それらの経験を経て今後の自分を大きく成長させる、そんなボランティアでした。

【なおき（下之園 直輝）】

今回のマッチキャンプは、土台なしの1からの活動で、自分は子供たちそして仲間たちに貢献できるのか？という不安がありました。しかし、この半年を通し、仲間を頼り、情報は共有することを学び、チームプレイの大切さを実感しました。そして、このマッチキャンプを通して「信頼」という言葉について深く考えさせられました。子供達は僕たちを信頼してくれるからこそ、先生と呼んでくれました。保護者の方々がしるまーずを信頼してくれたからこそ子供達は参加できました。武田さんが僕たちを信頼してくれたからこそ、この企画を実現できました。そして何より周りの人が信頼してくれたからこそ、何不自由なく企画を成功できました。

最初は不安でした。しかし、みんなの期待に応えたい、楽しんでほしい、という思いがあったから、ここまでやれたのだと思います。しるまーずに入って、人生で初めて涙を流す程の思いや気持ちを持つことができました。こんなにも大切な経験をさせていただき、ありがとうございました。



○運営スタッフ（高校生）の感想～その4～

【なこ（川崎 菜子）】

私が今までやってきたボランティアは、決められたことをこなすだけでしたが、今回のマッチキャンプは、周りを見て、自らが主体となって動かなければならないものでした。

初めての経験で、最初は難しく感じましたが、参加者の子供たちも周りをよく見て、冷静な行動ができていたので、頼ることができました。人に頼ることも大切だと学べたと思います。

自分のことだけではなく、周りが何を求めている、どうすればいいのかをしっかりと考えて行動することの大切さを学びました。

今回のマッチキャンプで学んだことを、「学んだ」だけでなく、「生かす」ことができるよう、忘れずに生活したいと思います。

【もも（瀬戸口 桃）】

全体を通して私が感じたことは、自分が思っているよりも周りが見えていない、ということです。1日目の夜のミーティングでは、自分が出来ていたと思っていたことがまだまだ力不足であることを指摘され、自分の無力さに悔しい夜を過ごしました。それでもメンバーの結束力で、翌日は前日に比べ、子供たちへの注意力や見守りを強化することができ、チームの仲間の心強さを感じました。

今回のボランティアは、私の将来つきたい職業にも関わってくるほどとても貴重な経験をさせていただく機会にもなり、とても良き思い出になりました。

【こうき（福山 浩基）】

自分たちが主体となって、1から作るボランティアは初めてで、沢山の困難はあったけど、頑張ってきたからこそ成長することや大きな達成感を得る事ができ、いかに主催側が色々な場面で苦勞してイベントを行っているかを、身をもって体験する事ができる貴重な時間でした。

【ただけん（多田 建翔）】

今回のマッチキャンプでは、企画会議を通して一から自分たちで企画を練り上げたり、企業を回って協賛金を頂いたりなど、様々な社会経験を得ることが出来ました。イベント当日では、反省点は多くあるものの、子どもたちと触れ合い過ごす中で、最高のキャンプを作り上げることができて良かったです。



最後に

2022年9月に初会合を開催してから3月まで7カ月間、彼らに伴走してきました。

初めは軽い気持ちで、0から企画を立てられるという興味の方が勝り、また自分たちなりにできるという自信もどこかにあったかもしれません。

企画の目的、対象、ブレインストーミング、企画プレゼン等を行っていく中で、そんな簡単なことではないことに気づき、苦しむ期間が始まりました。

企画が決まってから、ある程度のプログラム作成をしたあと、会場である県立青少年研修センターに宿泊し、シミュレーションのための事前合宿も1泊2日で行いました。

実際に行ってみると、様々な問題、参加者と運営者の立場の違い、責任の重さ、緊急時の対応など、新たな課題が次々と見つかりました。

募集人数の確認、チラシ作成～募集までのスケジュール、イベント実施の経費の計算、関係機関への後援申請、チラシの作成、印刷の手配、27,000部のチラシの仕分けおよび鹿児島市内全小中学校117校へチラシのポスティング、募集終了後の参加者の抽選、当落通知、事前準備の連絡、イベントへの協賛のお願い（飛び込み）等々、あげればきりがなくらいの多くの作業に時間を費やしました。

学業や部活動の他、様々な制約がある中、自分たちで考え、時間を作り、会議室を借り、時にはオンラインでも会議を重ねてきました。

あまりの大変さに離脱せざるをえないメンバーもいました。企画メンバー8名だけの運営は、とても厳しいことが分かり、ボランティアスタッフを急遽自分たちで声をかけて集め、ボランティアスタッフのための事前説明会も自分たちで開催しました。そうしてようやくイベント本番を迎えることができました。

朝から県立青少年研修センターに入所し、午前中はリハーサルや事前チェックを行いましたが、ここでもまたトラブルが発生しますが、時間は待ってくれません。どう対応するか、自分たちで必死に考えました。

そして午後、参加者を迎え入れ、いよいよイベントがスタートしました。

迎え入れられたことに対する安堵感、まだまだ解消されていない問題への不安、子供たちの表情からくる気持ちの高ぶり等、様々な感情が入り混じった状態でした。

ただ、実際に始まると、臨機応変に対応していきました。高校生の対応力の高さに感心させられました。子供たちも緊張した表情から、少しずつ楽しむことができるようになってきているのが分かりました。

1日目が終わりに、夜の運営スタッフの振り返り会では、運営側としての心構えの中で、責任や安全面から少し厳しいことを指摘しました。それでも真摯にその言葉に耳を傾け、自分の行動と照らし合わせて反省し、2日目に向けて改善策を考えていたようでした。

2日目、運営スタッフの言動や行動が劇的に変化していました。細かいことでも情報を共有し、子供たちの物理的・心理的安全を守る行動に徹しながら、楽しむことができるようになっていました。子供たちのアンケートの結果からもそれを読み取ることができます。

全日程が終了し、駐車場に向かい、参加者を見送る高校生スタッフの後ろ姿は、お世辞でもなく、とても大きく見えたことを鮮明に思い出します。

また、その後の高校生スタッフの振り返りも2時間半にも及び、ここまでの想いや充実感の大きさを表していました。

たくさんの壁にぶつかりながら、このイベントをやり遂げたことは、簡単に立派という言葉では済ませたくないほど、大きな成果、成長でした。途中で離脱せざるを得なかったメンバーも、それまでチャレンジしてくれたことが大きな財産です。

しるまーずの目的は、「未来の子供たちを成長する場を作る」ことでしたが、同時に自分たち自身も大きく成長しました。鹿児島の「郷中教育」を体現したイベントとなりました。

参加した子供たちへ今後の生活の中で、少しでも良い影響を与えられていたら幸いです。

最後に、子供たちを送り出してくれた保護者の方々、このイベントにご協力いただいた後援団体の方々、チラシを配布いただいた各小中学校、また飛び込みのお願いにもかかわらず、趣旨をご理解いただき、協賛いただいた個人、団体の方々に深く感謝いたします。



博多喜喜

天文館本店

鹿児島市千日町9-13

● 営業時間

11:30~翌4:00

● 不定休

TEL/099-222-4644

中央駅前店

鹿児島市中央町2-51

● 営業時間

平日 11:30~1:00
土・祝前 11:00~2:00

● 不定休

TEL/099-253-6234

マッチキャンプ報告書

令和5年4月発行

発行者 学生ボランティア団体しるまーず

問合せ InstagramのDMまたはメール

メール schirmers22.923.104@gmail.com



※学生ボランティア（主に中高校生）を随時募集しています。
興味のある人は、Instagramを見てください。
また団体へボランティアの要請があれば、連絡ください。

